

工事店様用

自家消費向け

# ZMPSC エコめがね

## 自家消費モバイルパック

<パワコン接続タイプ>

[太陽光発電 遠隔モニタリングサービス]

## パワーコンディショナー-SV センサ間 通信ケーブル加工マニュアル

ダイヤゼブラ電機（旧：田淵電機）製 パワーコンディショナー用

Ver1.2

SV センサ設定ツール 設定内容	
<PCS メーカー> ダイヤゼブラ電機（旧：田淵電機）（住宅用）	
<PCS 型式> 「リモコン(EPC1.0) ZREM-35ENH/35EN」	
対象 PCS 型式	対象リモコン型式
EPC-A-S30P EPC-A-S55P	ZREM-35EN/ ZREM-35ENH

SV センサ設定ツール 設定内容	
<PCS メーカー> ダイヤゼブラ電機（旧：田淵電機）（住宅用）	
<PCS 型式> 「リモコン(EPC2.0/3.0/4.0) ZREM-35ENH /35ENV/35ENM/35ENP01」	
対象 PCS 型式	対象リモコン型式
EPC-A-S30P-H EPC-A-S55P-H	ZREM-35ENH/ ZREM-35ENV/ ZREM-35ENM/ ZREM-35ENP01
EPC-B-S80P EPC-B-S80P-J	ZREM-35ENH/ ZREM-35ENV/ ZREM-35ENM/ ZREM-35ENP01
EPC-B-S99P EPC-B-S99P-J	ZREM-35ENH/ ZREM-35ENV/ ZREM-35ENM/ ZREM-35ENP01
EPC-A-S49MP EPC-A-S55MP EPC-A-S55MP4	ZREM-35ENM/ ZREM-35ENP01
EPC-S40MP2-L EPC-S49MP3-L EPC-S55MP3-L EPC-S55MP4-L EPC-S99MP5-L EPC-S99MP5-CL	ZREM-35ENP01

## 注意事項

パワーコンディショナについての詳細な手順は、パワーコンディショナ付属のメーカー取扱説明書、施工・保守マニュアルに従ってください。なお、改訂などによりメーカー取扱説明書、施工・保守マニュアルの内容に変更が生じた場合など、本マニュアルの内容と異なる場合は、パワーコンディショナーメーカー側の内容に従って施工してください。

通信ケーブルは、施工者様の責任において作成くださいますようお願いいたします。

誤った方法で施工した場合に、モバイルパック、パワーコンディショナ、その他周辺機器の故障などの異常が生じましても、当社はいつさいの責任を負いかねます。

## 1.目的

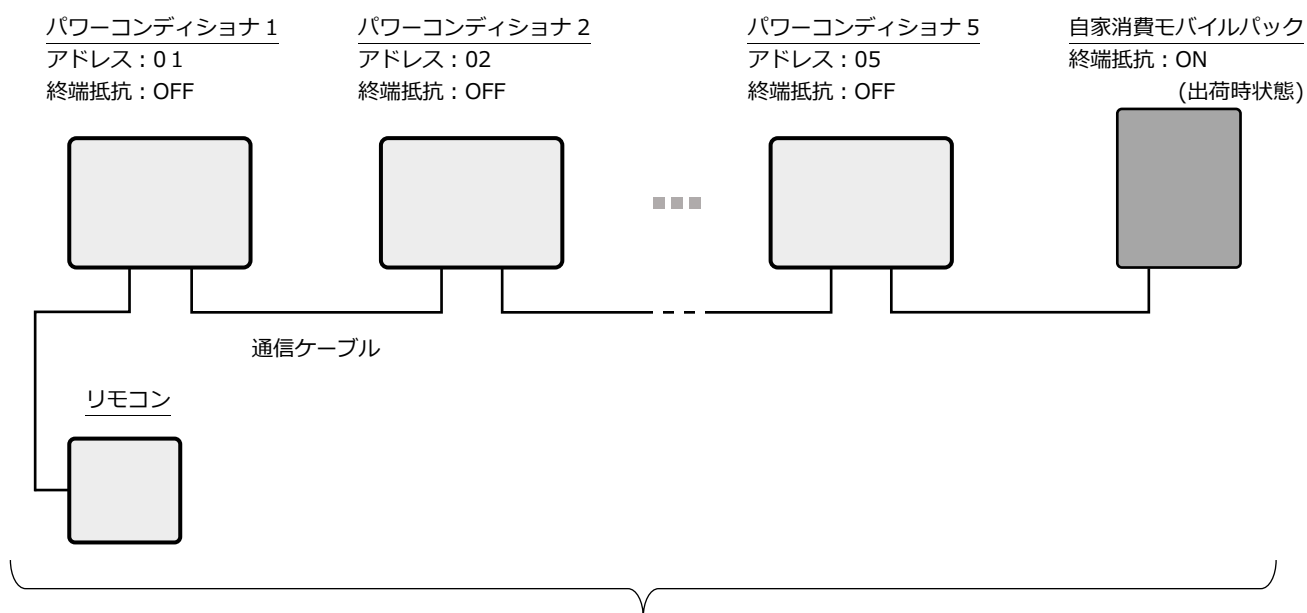
エコめがね自家消費モバイルパック（以下 自家消費モバイルパック）をご利用いただくにあたって、「パワーコンディショナ - SV センサ間通信ケーブル」の作成・施工手順を記載しています。

## 2. システム構成

以下に、パワーコンディショナ 5 台接続のシステム構成例を記載します。

※型式によって接続可能台数が異なります。詳しくは当社 HP をご確認ください。

[https://www.eco-megane.jp/mc\\_pcs](https://www.eco-megane.jp/mc_pcs)



※リモコンから自家消費モバイルパックまでの通信ケーブルの長さの合計が 100m 以内になるようにしてください

### 3. パワーコンディショナ-SV センサ間通信ケーブルの作成

#### 3-1. 準備部材・工具

パワーコンディショナ-SV センサ間通信ケーブル作成に必要な部材、工具を以下に記載します。

##### ●部材 (パワーコンディショナ - SV センサ間通信ケーブル 1 本あたり)

部材名	サイズ・規格	数量
PC-PVR 間通信ケーブル	ダイヤゼブラ電機 (旧: 田淵電機) 製 ケーブル	1 本
絶縁テープ	-	必要な長さ

#### <参考> リモコン - パワーコンディショナ間通信ケーブル、パワーコンディショナ間通信ケーブルの部材について

リモコンとパワーコンディショナ間を接続する通信ケーブルと、複数のパワーコンディショナ間を接続する通信ケーブルについて、必要な部材を以下に記載します。パワーコンディショナ付属のメーカー取扱説明書、施工・保守マニュアルを確認の上、入手してください。

接続箇所	部材名	サイズ・規格	数量
リモコン - パワーコンディショナ間	PC-PVR 間 通信ケーブル	ダイヤゼブラ電機 (旧: 田淵電機) 製 ケーブル	1 本
パワーコンディショナ間	PC-PC 間 通信ケーブル	ダイヤゼブラ電機 (旧: 田淵電機) 製 ケーブル	(PCS 台 数 - 1) 本

##### ●工具

工具名	サイズ・規格	個数
ニッパー	-	1
プラスドライバー	-	1
トルクドライバー	-	1
精密ドライバー	マイナス、2.0mm	1
圧着工具	圧着端子サイズに適合するもの	1

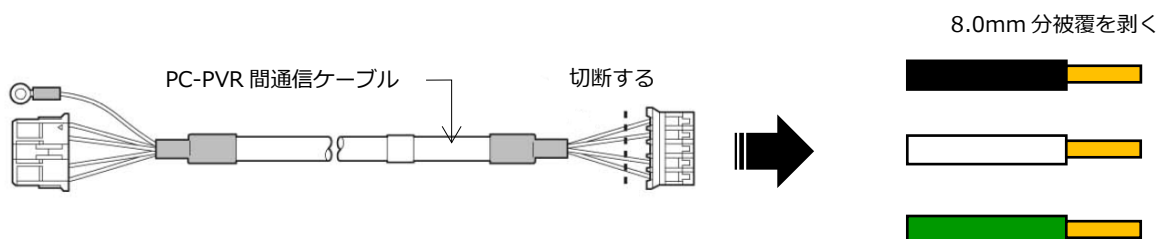
### 3-2. パワーコンディショナ - SV センサ間通信ケーブルの加工

#### ●ケーブル加工方法

パワーコンディショナ - SVセンサ間の距離に応じた長さのPC-PVR間通信ケーブルをご用意いただき、外部計測・表示システム側コネクタ近くで配線を切断してください。

3本の配線(1. 黒、4. 白、5. 緑)の被覆を8.0mm剥いてください。

それ以外の配線は、ほかの配線や金属と接触しないよう絶縁テープで絶縁処理をしてください。



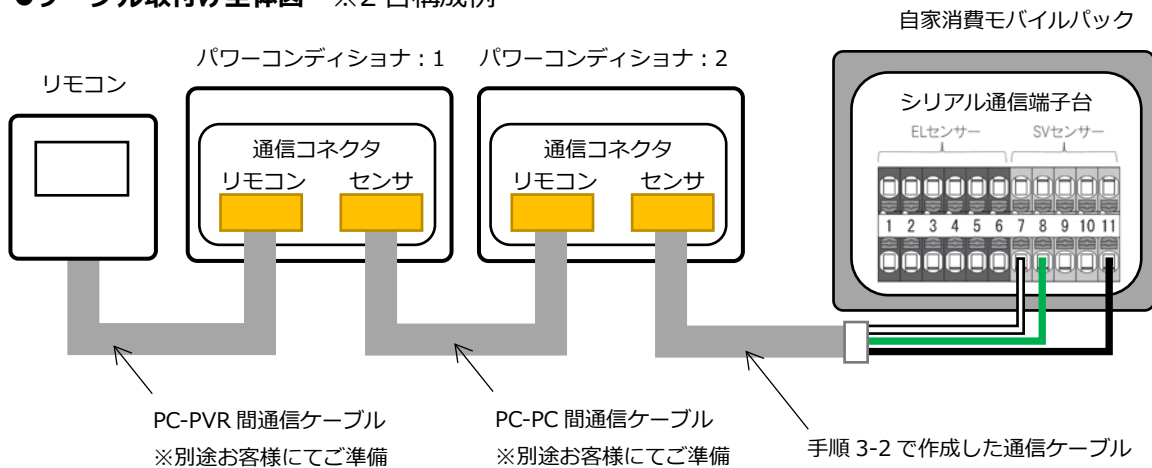
PC-PVR間通信ケーブル		
ピンNo.	電線色	信号名
1	黒	GND
2	赤	DC+
3	-	未接続
4	白	RS485(A)+
5	緑	RS485(B)-

## 4. 通信ケーブルの取付け方法

＜注意＞ 機器が運転停止している状態、すべての入力スイッチやブレーカが「OFF」になっている状態で作業を開始してください。

手順 3-2 で加工したケーブルで、自家消費モバイルパックのシリアル通信端子台とパワーコンディショナを接続してください。自家消費モバイルパックシリアル通信端子台の挿線口付近のツメ(橙色)を精密ドライバーで押しながら、挿線口に通信線を挿入してください。挿入後、精密ドライバーの押さえを開放しますと通信線が固定されます。通信線を軽く引いて、抜けが生じないか確認してください。また、リモコンパワーコンディショナ間の通信ケーブルについては、別途パワーコンディショナ付属のメーカー取扱説明書、施工・保守マニュアルをご確認の上、接続してください。

### ●ケーブル取付け全体図 ※2 台構成例



※通信ケーブルは電力線と離して敷設することをお勧めいたします。

### ●結線対応表

自家消費モバイルパック 通信端子台		手順3-2で加工した通信ケーブル	
ピン番号	信号名	電線色	信号名
11	SG	黒	GND
7	TX+	白	RS485(A)+
8	TX-	緑	RS485(B)-

## 5. その他

### 5-1. 終端抵抗の設定

SVセンサおよびパワーコンディショナの終端抵抗を設定してください。

- ・ **自家消費モバイルパック :**

SVセンサの終端抵抗設定を有効 (DIP-SW2 No.1 を ON) に設定してください。

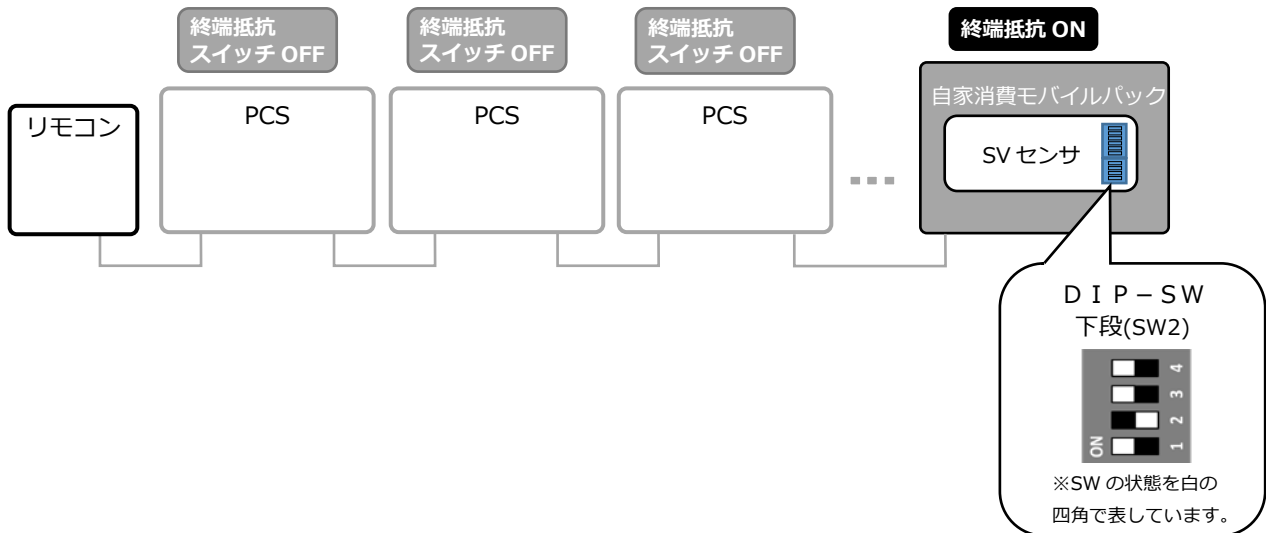
※出荷状態では、SVセンサの終端抵抗は ON 状態で設定されています。

- ・ **パワーコンディショナ :**

通信線上の終端にあるパワーコンディショナの終端抵抗スイッチをすべて OFF に設定してください。

具体的な終端抵抗の設定方法については、パワーコンディショナ付属のメーカー取扱説明書、施工・保守マニュアルを参照してください。

#### 終端抵抗の設定



### 5-2. アドレス(局番)の設定

パワーコンディショナ付属のメーカー取扱説明書、施工・保守マニュアルに従い、パワーコンディショナのアドレス(局番)を設定してください。

※機器ID(局番)は01~09の範囲で設定してください。

MEMO

## 販売元



**NTT SMILE ENERGY**

**株式会社 NTT スマイルエナジー**

〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜 2 丁目 6 番 18 号 淀屋橋スクエア 4F

**06-6221-1234**

お問い合わせ [support@nttse.com](mailto:support@nttse.com)

**施工**に関する  
ご質問・ご相談は…

エコめがね  
サービス  
ヘルプデスク

**050-3185-6842**

受付時間

10:00 ~ 17:30

※年未年始・夏季休暇等の当社指定休日は除きます。